

# 広報とりで × 男女共同参画紙「風」 個を尊重する社会のために

☎ 市民協働課 ☎ 内線 1171



男女共同参画ってよく聞くけど、  
どんな意味なんだろう…？



男女共同参画の意識は広まっているの…？

## ⇒「男女」に限らない考え方なんです

「男女共同参画」と聞いて何を思い浮かべますか。その捉え方・考え方は時代に合わせて変化してきました。「女性の地位の向上」から始まり、「女性の社会参加」へと発展。そして現在では、性別によって行動や生き方が制限されることなく、個の多様性と自立を尊重する、という考え方に発展しています。

## ⇒環境ごとに差があります

令和元年度の市民アンケートから、家庭や職場などの環境ごとに「どれくらい男女が平等だ」と感じているかが分かります。家庭（33.9%）・教育（39.2%）の割合に対し、職場では18.6%にとどまります。市はあらゆる環境で平等と感じる人が少しでも多くなるように、さまざまな取り組みや、普及活動を続けています。

「男女共同参画社会」の実現のために…。越えなければならないハードルはまだ残っているのが現状です。取手市は、今年で市制施行50周年。それにちなみ、今回は「女性の社会進出」と「個の尊重」のそれぞれの観点から市民に50年の人生を振り返ってもらいました。

「男女共同参画社会」の実現のためにこれから何ができるのでしょうか。ぜひ考えてみてください。

### | 01 |

## 女性の社会進出の 先駆けとして

富永正江さん



今では自分の意志で職を選び男性も家事や育児を自然と担うようになってきましたが、50年前は女性に対して社会の扉はさほど開かれていませんでした。そのような中で、富永さんは家庭を持ち、子育てや親の介護などの傍らいろいろな社会貢献をしてきました。

### ■出会いとご縁を大切に、回ってきた役は断らない

私は、母から引き継いだ婦人会を皮切りに、茨城県水道料金問題審議委員や、取手地方広域下水道組合事業運営審議会委員を委嘱されました。国の政策として男女共同参画を一步進めるために、「女性の具体的な登用」という風があったのです。その頃の私は未経験の事に飛び込むことで新しいことを知る楽しさを感じていました。それはその後、県が主催する女性海外派遣事業への応募にもつながっていきました。

### 一 思い出に残る公職はありますか

県の水道料金問題審議委員に初めて任命された当時は、女性の審議委員を3割に増やす政策目標がありました。水道問題を勉強する中で、主婦としても身の回りのいろいろなことに興味を持ち、幅広い情報・知識が必要だと気付かされました。

また、私を一番成長させてくれたのは、民生委員・児童委員、人権擁護委員の経験をもとに、非常勤の国家公務員として裁判所で15年間、家事と民事の調停委員を務めた経験です。中でも、離婚問題は家庭的にも

社会的にも女性の立場の不公平感を感じ、特に未成年の子を抱えた女性の離婚は、母親だけでなく子どもという弱者へのしわ寄せが大きいと思いました。制度を整えることは不可欠です。しかし、まずは「家庭を築く」ということについて話し合える人間関係が大切です。「家庭をつくる学習」を学校教育の中でも学ぶ機会があったらと思います。

### 一 生涯学習も積極的に楽しんでいると伺いました

余力を残して自分の時間を取り戻すためにいろいろな役職は店じまいしましたが、人生を豊かにするための生涯学習は続けていきたいです。以前大学の通信教育部に編入した際には、年齢・職業・経歴など異なる社会人・学生・指導教授との出会いがあり、豊かな人間関係を築くことができ、今も続いています。これからも好奇心という名のやじ馬アンテナをさびさせずに楽しもうと思います。

### 一 これからの若い人に望むことはありますか

性別のみならず、誰もが等しく一人の人間として尊厳を持って生きられる社会になっていこうとしています。これからの若い人には、人としてのあり方、人間を磨くための学びや努力をしてほしいと思います。そして自分にできる社会貢献をぜひ考えて実行してください。

